

あおもり家畜衛生情報 No. 12 令和元年1月

- ★東青地域県民局地域農林水産部 青森家畜保健衛生所
- ★東青地区家畜衛生推進協議会



春節等に向けたアフリカ豚コレラ（ASF）、 口蹄疫の防疫対策強化について

ASF及び口蹄疫については、依然としてアジア地域での発生が確認されている中、訪日旅行者が年々増加しているとともに、1月25日から中国の春節を迎えるにあたり、我が国への侵入リスクがより高くなると考えられます。

これらの病原体を農場や畜舎内に侵入させないため、下記の事項に留意するとともに、飼養衛生管理基準を徹底するなど、発生予防対策に万全を期すようお願いします。

畜産関係者等の海外渡航の自粛及び渡航する場合の留意事項

- 1 畜産関連施設に立ち入らない。
- 2 動物との不用意な接触を避ける。
- 3 肉製品等を日本に持ち帰らない。
- 4 帰国の際には家畜防疫官の指導を受ける。
- 5 帰国後一週間、やむを得ない場合を除き、衛生管理区域に立ち入らない。
- 6 海外で使用した衣服及び靴を畜舎に持ち込まない。やむを得ず持ち込む場合には、事前に洗浄、消毒する。



衛生管理区域への立入制限及び立入りの際の消毒等について

- 1 立入禁止看板の設置
- 2 必要のない者が飼養衛生管理区域及び畜舎へ立ち入ることの禁止、並びに不要な物の持ち込み禁止
- 3 衛生管理区域内及び畜舎へ立ち入時や物品持ち込み時の手指、靴等の消毒

アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

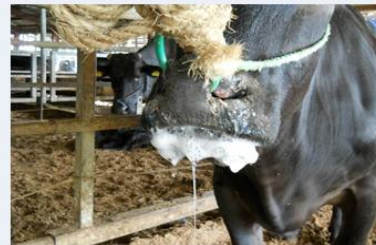


写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

口蹄疫の症状

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**よだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水ぶくれ**ができるのが主な特徴です。

～牛の症状～



～豚の症状～



写真：宮崎県提供



毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに獣医師や最寄りの家畜保健衛生所に連絡しましょう。

家畜に異常がみられたら直ちに青森家畜保健衛生所に一報を！！

電話 017-764-1744 休日・夜間 090-2274-0474